



議員 関 貴 清 (政 和 会)

問 トンガ沖海底火山噴火 被害は

答 水産関係が被災

問 トンガ諸島沖海底大規模火山噴火に伴う津波により水産関係で被害があったが被害内容と被害額を施設ごとに伺う。また、町では被災に対し支援策を考えているのか。

佐藤町長 水産関係被害は定置施設3漁場でアンカーロープの断裂、漁網の破断があり、被害額は2784万2千円。養殖施設はいかだ式44台、延縄5台、アンカーロープの切断などによる施設の損壊、被害額は573万9千円。漁具の損壊・流出は、かご漁の漁具1件、被害額は35万円。水産物被害は養殖施設に垂下のカキとホタテの落下被害額は882万千円。なお、養殖施設は養殖施設共済、水産物の被害は

町長 現在計画している取り組みは、船越湾漁協の海中林の造成、三陸やまだ漁協によるコンブの原藻を入れたスポアバッグの投入となる。藻場造成を効果的に進めるためには、これらの取り組み

問 磯焼け対策は藻場造成事業等への支援以外考えていないか。

町長 現在計画している

答 磯焼け対策は段階的に進めていく

問 藻場造成事業以外の磯焼け対策は

特定養殖共済で補填を基本としており支援策は考えていない。

問 共済制度は全損でなければと聞いているが、全損はあるか。

野口水産商工課長 全損はないと聞いている。

問 自然災害という考え方で支援ができないか。

水産商工課長 まず、被害額を確認する。

問 養殖漁業者の多様なニーズ、例えば養殖施設

等の支援事業を考えてはどうか。また、つくり育てる養殖漁業の振興策を考えているか。

町長 漁業復興再生支援など積極的に行ってきた。養殖業者への新たな支援をすることについては慎重に判断しなければならぬ。つくり育てる漁業の振興策についてはカキやホタテの品質向上を考えている。

とともにウニを間引くことが必須であり、それぞれ段階的に進める必要がある。

用語解説

スポアバッグとは？

成熟した海藻を入れる袋のことです。この袋を海底に設置し、海藻の胞子を周辺に拡散させます。

その他の質問

- ◆ 震災後の行政区長体制は
- ◆ 新庁舎建設の是非の議論は
- ◆ いじめ防止取組結果は
- ◆ 不登校対策の居場所づくりは
- ◆ 郷土芸能の育成・保存施策は



新小学校建設予定地の情報発信を（元町民グラウンド野球場）

問 町民へ新小学校建設の情報は

答 町広報やホームページで周知を検討

問 町民に対して新小学校建設工事の広報活動を積極的に進めたいと考えているかどうか。

佐々木教育長 皆さんへお知らせすることの重要性は認識している。今後、機会をとらえて町の広報誌やホームページなどで周知を検討する。